

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
音楽基礎 1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	BAN			実務 経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
<p>音楽制作に携わる人として必要な音楽基礎知識、音楽理論、音楽に関する文化、音に関する知識を学ぶ。まず音楽制作の現場で音楽上でのコミュニケーションを円滑に進めるためには、楽譜が読めることは基本である。音やリズム、楽譜に関する知識、用語、理論を身につける。そして知識を覚えるだけでなく、「音」というものの性質を学び活用、応用できるようになることや、幅広い対応ができるスキルを身につけることを目的とする。</p>											
到達目標											
<p>音響の仕事について時、そしてその採用試験対策として必要な音楽のコミュニケーションツールとしての譜面を理解できるようになること。譜面の構成の仕方、音符休符の種類、リズムの表記法、音名を理解し、それらを読むことができること。音楽用語、標語、記号を覚えて書くことができ、活用できるようになること。音楽ジャンルとその特徴や歴史的背景を知ることとする。</p>											
授業方法											
<p>この授業は、理論を覚えるだけでなく音楽への見識を広く得るために、音楽ジャンル分析や研究、画像で楽器の形を見たりその音を聞いたりし、その名前、性質や歴史などを学習する回を設ける。いろんな音に対する探究心を持つように進める。それらのレポートを提出することもある。</p>											
成績評価方法											
<p>期末試験 80%・他 20%は課題・レポート・平常点を総合的に評価</p>											
履修上の注意											
<p>キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。必ず筆記用具、ノート、五線譜を用意すること。授業で使用したプリントやノートはいつでも振り返って確認できるように学んだ順にファイルして毎回の授業で持ってくること。</p>											
教科書教材											
適時プリントを配布											
回数	授業計画										
第1回	音楽知識確認テスト										
第2回	音符、休符の種類、書き方										
第3回	拍子とリズム										

音楽基礎 1

第4回	シンコペーション（切分法）を含んだリズム
第5回	3連符を含むリズム
第6回	小テスト
第7回	速度に関する表記、記号、標語
第8回	記譜法（1）楽器研究
第9回	記譜法（2）楽器研究
第10回	記譜法の小テスト楽器研究
第11回	音程（1）楽器研究
第12回	音程（2）楽器研究
第13回	音程（3）楽器研究
第14回	音程小テスト楽器研究
第15回	前期まとめ